新成人に贈る本

新成人の皆さま、ご成人おめでとうございます。本来であれば1月10日に成人式を開催し、皆さまの晴れの門出をお祝いする予定でしたが、世界的に猛威をふるう新型コロナウイルス感染症の影響により延期とさせていただきました。

成人式の延期だけでなく、多人数での会食や感染が拡大している地域への移動も自粛するよう求められ、楽しみを奪われたような気持ちでいるかもしれません。

しかし、そんな今だからこそできることがあります。コロナ禍のおうち時間は読書で過ごしてみてはどうでしょうか。本を読むことはまさに未来の自分への投資。必ず皆さんの人生を豊かにしてくれます。

今読んでほしい本10選

大人になった皆さんに読んでほしい本を人生の先輩が紹介します。
紹介した本は全て**市立図書館**にあります。
図書館には他にもおすすめの本がたくさんあります。お気軽にご相談ください。

▲図書館 HP

宮本先生おすすめ！

「いま伝えたい大切なこと ―いのち・時・平和」
日野原重明著（日本放送出版協会）

105 歳で亡くなるまで現役の医師として活躍した日野原先生は「いのち」と「平和」について活動されました。「あなたが変わる。世界が動く。」…

成人おめでとうございます。
大人になった皆さまにもこれから多くの困難が待ち受けていることでしょう。本の主人公のように力強く生き抜いていかれることを祈っております。そして超ビッグな人になってください。

阿蘇市長
佐藤 義興

市長おすすめ！

徳川の夫人たち
吉屋 信子著（朝日新聞出版）

約 300 年続いた徳川家の中で将軍を支え続けた夫人たち。さまざまな思惑が渦巻く世界でどのように生き抜いたか、現代にもあてはまるものがたくさんあります。

成人おめでとうございます。
この本はこれから会社や組織の中で生きる若い皆さんに生きた教科書としてお勧めします。
皆さんのこれからの活躍を期待します。

阿蘇市教育長
阿南 誠一郎

教育長おすすめ！

名将に学ぶ人間学
童門冬二著（三笠書房）

会社や組織の中で自分の能力を存分に発揮するためには何が必要か。日本の歴史上、特に競争が最も熾烈な戦国時代の武将の生き方を例に分かりやすく書かれています。

図書館おすすめ！

おおきな木
シェル・シルヴァスタイン作
村上春樹訳　（あすなろ書房）

「いつでもそこにあるりんごの木。成長し変わっていく少年。それでも木は、少年に惜しみなく愛を与え続けた－。世界で読み継がれているロングセラー絵本を、村上春樹が新訳しました。大人になった今だからこそ胸打たれるような内容になっています。

図書館おすすめ！

超訳　ニーチェの言葉
フリードリヒ・ニーチェ著 白取春彦訳（新潮社）

「自分を常に切り開いていく姿勢を持つことが、この人生を最高に旅することになるのだ。」孤高の哲人・ニーチェが残した、心に響く232の言葉を紹介しています。心が辛くなった時に、壁にぶつかって疲れた時きっとあなたを明るい道へといざなってくれる 1 冊です。

元 一の宮中
宮本 あゆみ先生

ご成人おめでとうございます。人とのつながりを大切にして、自分の道を切り開いていってくれることを願っています。人生で起こることに無駄なことはありません。先生たちはいつまでも皆さんの応援団です。皆さんのこれからのご活躍を願っています。

宮本先生おすすめ！

「大発見の思考法」
山中伸弥・益川敏英著（文藝春秋）

ノーベル賞受賞者２人による対談。「一見無駄なものに豊かな芽が隠されている」とあり、一歩踏み出すことの大切さを教えてくれます。

元 阿蘇中
林 賢一先生

新成人の皆さんには、これから多くの困難が待ち受けているかもしれません。ブッダのように多くの人と出会いながら、その困難に打ち勝ち、いつまでも成長していくことをお祈りいたします。

林先生おすすめ！

ブッダ
手塚治虫作（新潮社）

仏教の開祖・ブッダと周りの人たちの人生を描いた作品。ブッダはさまざまな困難に直面しますが、多くの人との出会いを経て次第に悟りを開いていきます。

元 波野中
坂田 桂先生

成人おめでとうございます。16 人の皆さんと過ごした日々はいつまでも大切な思い出です。雪を見るたび、そばやおもちを食べるたびに波野の豊かな自然とみんなの笑顔、地域の人の温かさを思い出します。また会えるのを楽しみにしていますね！

坂田先生おすすめ！

ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー
ブレイディみかこ著（新潮社）

多様性の中で生きる人のさまざまな思いが描かれています。皆さんが多様性の中で自分らしく生きていくことを願っています。

図書館おすすめ！

SLAM DUNK
井上雄彦著（集英社）

井上雄彦による高校バスケットボールを題材にした少年漫画作品。「あきらめたらそこで試合終了ですよ」「負けたことがあるというのがいつか大きな財産になる」など、大人になっても痺れる名言は何回読んでも学ぶことがあります。

図書館おすすめ！

魔女の宅急便
角野栄子作　林明子画（あすなろ書房）

現代っ子の魔女キキも 13 歳。赤いラジオをほうきの先にぶらさげ、クロネコのジジといっしょにひとり立ちの旅に出た。海辺の大きな町コリコに降り立ち、宅急便のお店を開く。数々の奇抜な事件をとおしてキキは成長していく。これから挑戦していく皆さんにおすすめの本です。